

自衛消防隊消防競技大会（第46回）で ベルローゼチームが入賞しました。

10月24日に行われた第46回自衛消防隊消防競技大会（主催：広島市消防局・広島市防火連絡協議会・広島市危険物安全協会）で、社会福祉法人本部の西内敏喬（33歳）久保田広将（22歳）組みのベルローゼチームが8位入賞しました。



同大会は①動力消防ポンプの部②屋内消火栓男子の部③屋内消火栓女子の部④消化器男子の部⑤消化器女子の部の5種目があります。ベルローゼチームは86チームが参加した「消化器男子の部」に出場。消火役と消化器搬送役の2人1組が連携して出火場所の通報から消火までの消火タイムや消化器搬送タイムを競うものです。同種目には花木正人（26歳）光本翔吾（23歳）組みのアルペンローゼチームも参加し、IGLで1-2フィニッシュを狙っておりましたが、健闘むなしく叶いませんでした。

2009年の消化器男女の部で準優勝、2010年の同部で5位を獲得した西内主任も「20代が多く体力差を感じている。そろそろ引退」とコメント。初出場で雰囲気分からなかった久保田君は「練習する時間もなくて不安だったが、普段は野球（遊撃手）でからだを動かしており本番で集中できた。次は優勝」と早くもウォーミングアップしています。